



会 期 2024年11月16日(土)―2025年1月13日(月・祝)
 開館時間 10:00―18:00(金・土曜日は20:00まで)※入場受付は閉館の30分前まで
 休 室 日 12月2日(月)、16日(月)、12月29日(日)～1月3日(金)、1月6日(月) ※第1月曜日、年末年始は休館
 観 覧 料 一般1,200円(960円)、大学生700円(560円)、小・中学生、高校生無料
 ※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料 ※()内は前売り、市内在住65歳以上の方の料金 ※前売券は千葉市美術館ミュージアムショップ、ローソンチケット(Lコード:32772)、セブンイレブン(セブンチケット)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口にて11月15日まで販売(11月16日以降は当日券販売)。
 ◎ナイトミュージアム割引:金・土曜日の18:00以降は観覧料半額
 ◎本展チケットで5階常設展示室「千葉市美術館コレクション選」もご覧いただけます。

主 催 千葉市美術館
 特別協賛 株式会社 海地獄、株式会社 タバタホールディングス、株式会社 明治、生活協同組合 コープおおいた
 助 成 一般財団法人 地域創造

『だいおういかのいかたろう』『ゆうやけにとけていく』、けけちゃま、あいみよんまで みんなを虜にするザ・キャビンカンパニー待望の大個展!

概要

ザ・キャビンカンパニーは、大分県由布市の廃校をアトリエにし、絵本や絵画、立体作品、イラストレーションなど、日々さまざまな作品を生み出している阿部健太郎(1989-)と吉岡紗希(1988-)による二人組のアーティストです。2009年のユニット結成以来、40冊以上の絵本を発表、数々の高い評価を得てきました。絵本はもちろん、2年にわたり絵を担当した「こどもの読書週間」ポスターによって、二人の作り出す独特の色彩と力強さを持つ作品のイメージは、子どもたちにとってますます親しみ深いものになっているといえるでしょう。

一方で、彼らの活動は絵本の分野にとどまらず、新国立劇場ダンス公演 Co. 山田うん『オバケッタ』の舞台美術(2021年)を手がけるほか、NHK-Eテレ『おかあさんといっしょ』『しりたガエルのけけちゃま』のキャラクターデザインと美術制作を担当、歌手あいみよんの「傷と悪魔と恋をした!」ツアーパンフレットの表紙及び本文挿絵を制作しています。

展覧会のタイトル〈童堂賛歌〉とは、本展のためにつくられたことばです。「飽きることなく何十回でも何時間でもすべり台で遊び続ける、子どもの時間のとらえ方や感覚に象徴される「童」と、本屋や薬局、駄菓子屋などの店名にも使われるお堂の「堂」=「万物を受け入れる」という意味が組み合わせられています。展覧会は7つのテーマの部屋で構成され、まるで空間が大きな1冊の本になったような仕掛けが満載です。

本展では、活動初期から現在までの膨大な絵本原画の数々に加え、立体造形、映像作品などを一堂にご紹介します。ザ・キャビンカンパニーの多様な魅力に満ちた作品を身体全体でお楽しみください。

記者レクチャー・内覧会

一般公開に先駆けて報道関係の皆様を対象に、記者レクチャーおよび内覧会を行います。
 展覧会の見どころを担当学芸員よりご説明し、その後展示室をご覧いただけます。作家のザ・キャビンカンパニーも来場します。

2024年11月15日(金)14:00～(13:30開場)／8階展示室にて

参加ご希望の方は、申込書に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてご連絡ください。

作家紹介



撮影：橋本大

ザ・キャビンカンパニー

阿部健太朗（1989-）と吉岡紗希（1988-）による二人組の絵本作家／美術家。ともに大分県生まれ。大分県由布市の廃校をアトリエにして、絵本・立体造形・アニメーションなどさまざまな作品を生み出し、国内外で発表している。デビュー作『だいおういかのいかたろう』（鈴木出版）で第20回日本絵本賞読者賞、『しんごうきピコリ』（あかね書房）で第23回日本絵本賞読者賞、『がっこうにまにあわない』（あかね書房）で第28回日本絵本賞受賞。『ゆうやけにとけていく』（小学館）で第71回産経児童出版文化賞産経新聞社賞、第29回日本絵本賞大賞受賞。



ザ・キャビンカンパニー『がっこうにまにあわない』原画
2022年 作家蔵

本展の見どころ

●活動15周年、人気絵本作家ザ・キャビンカンパニーの大規模個展

子どもから大人まで、幅広い世代の心をつかむ絵本作家／美術家のザ・キャビンカンパニー。かれらの活動15周年の節目となる2024年に開催する本展は、公立美術館初の大規模個展として、活動初期から最新作にいたる膨大な数の絵本原画をはじめ活動初期から制作している立体造形、映像作品などを一堂に展示するとともに、絵本ができるまでの制作の過程や大分県由布市のアトリエの様子など作品が生まれる背景も紹介し、エネルギーに満ちたザ・キャビンカンパニーの作品世界を身体全体で楽しめる展覧会となります。

●絵本の世界に入り込むー立体造形、アニメーション…絵本にとどまらない独自の世界

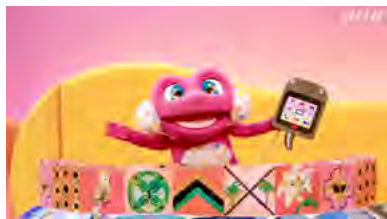
絵本作家として人気のザ・キャビンカンパニーですが、創作は平面にとどまりません。展覧会では、影絵あそびから着想を得た映像作品《おぼろ屋敷》や、段ボールや板、紙粘土などで作られた大小さまざまな立体作品から構成された大型インスタレーションを展示。物語の世界に入り込むような体験ができ、ザ・キャビンカンパニーの絵本をより深く理解することができるでしょう。



ザ・キャビンカンパニー《オボロ屋敷》2020年 撮影：橋本大
作家蔵

●あの人気キャラクターも!コラボレーションで進化するザ・キャビンカンパニー

ザ・キャビンカンパニーはこれまで、さまざまなアーティストや企業とコラボレーションしてきました。NHK-Eテレ『おかあさんといっしょ』に登場する人気キャラクター「しりたガエルのけけちゃま」のキャラクターデザイン原画や、ミュージシャンあいみよんのツアー「傷と悪魔と恋をした!」のパンフレット原画など、貴重な原画類もご覧いただけます。自分たち以外の人々の感覚や思考を作品に織り交ぜていくことで、進化することが面白いと語るふたりの既成概念にとらわれない刺激的なクリエイションにも注目を。



ザ・キャビンカンパニー「けけちゃま」2022年 NHK-Eテレ
おかあさんといっしょ



ザ・キャビンカンパニー『あいみよん “傷と悪魔と恋をした!” ツアーパンフ』原画 2021年
株式会社エンスエンターテイメント蔵



ザ・キャビンカンパニー《アノコロの国》2024年 撮影：橋本大
作家蔵

短文テキスト例

【25字】

絵本作家／美術家ザ・キャビンカンパニーの大規模個展

【50字】

絵本、立体造形、映像作品など多彩な作品を制作する二人組のアーティスト、ザ・キャビンカンパニーの大個展

【100字】

絵本や立体作品、映像作品など多彩な作品を生み出す二人組のアーティスト、ザ・キャビンカンパニーの結成15周年を記念する大規模個展。絵本原画の数々に加え、物語の世界に入り込むようなインスタレーションを展開する

■ 広報用画像一覧

展覧会広報用として作品画像をご用意しております。ぜひ、本展をご紹介しますようお願いいたします。
ご紹介いただける場合は、別紙の申込書に必要事項をご記入の上、FAX またはメールにてご連絡ください。
画像の使用は1回限りとし、展覧会紹介の目的にのみご使用ください。



1 ザ・キャビンカンパニー「童堂賛歌メインビジュアル」2024年
作家蔵



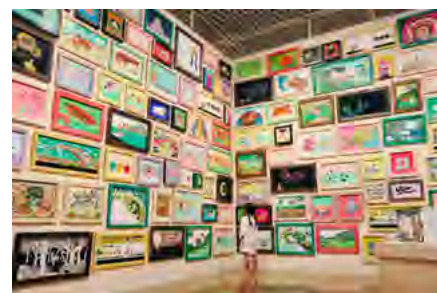
2 ザ・キャビンカンパニー《童堂賛歌》2024年 撮影:橋本大
作家蔵



3 ザ・キャビンカンパニー《アノコロの国》2024年
作家蔵 撮影:橋本大



4 ザ・キャビンカンパニー《オボロ屋敷》2022年
作家蔵 撮影:橋本大



5 平塚市美術館での展示風景 撮影:吉森慎之介



6 ザ・キャビンカンパニー『がっこうにまにあわない』原画
2022年 作家蔵



7 ザ・キャビンカンパニー『ゆうやけにとけていく』原画 2023年 作家蔵

広報用画像データ・プレゼント用招待券申込書

■写真ご使用に際してのお願い

- * 作品写真の使用は、本展のご紹介をいただける場合のみとさせていただきます。
- * 写真のご利用は、1 申込について 1 回とし、使用後のデータは破棄してください。
- * 基本情報確認のため、広報担当まで一度校正紙をお送りください。
- * 掲載後、広報担当まで見本誌をご送付くださいますようお願いいたします。
- * お手数ですが、招待券プレゼントの受付、発送などは、貴編集部にてお願いいたします。原則として、掲載紙をご送付いただきました時に招待券をお送りいたします。

千葉市美術館
広報担当 磯野 行
E-mail : isono@ccma-net.jp
FAX : 043-221-2316

貴社名：	媒体名：
ご担当者名：	発行予定日：
TEL：	発行部数：
FAX：	定価：
Email：	掲載予定コーナー名等：
画像到着希望日： 月 日 時まで	画像の掲載サイズ <small>(おおよそで結構です 例：5cm 四方、など)</small> ：

■画像データ申込（ご希望のデータの番号に○をつけてください。）

- 1 ザ・キャビンカンパニー「童堂賛歌メインビジュアル」2024年 作家蔵
- 2 ザ・キャビンカンパニー《童堂賛歌》2024年 作家蔵 撮影：橋本大
- 3 ザ・キャビンカンパニー《アノコロの国》2024年 作家蔵 撮影：橋本大
- 4 ザ・キャビンカンパニー《オボロ屋敷》2022年 作家蔵 撮影：橋本大
- 5 平塚市美術館での展示風景 撮影：吉森慎之介
- 6 ザ・キャビンカンパニー『がっこうにまにあわない』原画 2022年 作家蔵
- 7 ザ・キャビンカンパニー『ゆうやけにとけていく』原画 2023年 作家蔵

■「ザ・キャビンカンパニー大絵本美術展
〈童堂賛歌〉」プレゼント用招待券申込
(ご希望の場合はチェックをつけてください)

5組10名様分 希望します。
(それ以外の枚数が必要な場合は別途ご相談ください。)

チケット送付先
ご住所：〒

問い合わせ先
千葉市美術館
〒260-0013 千葉市中央区中央 3-10-8
広報担当：磯野 愛
Tel. 043-221-2311 (代表) /043-221-2313 (直通)
Fax. 043-221-2316
E-mail isono@ccma-net.jp
HP <https://www.ccma-net.jp/>

記者レクチャー参加申込書



記者レクチャー・内覧会 2024年11月15日(金) 14:00～ 8階展示室にて

報道関係の皆様を対象に披露説明会および内覧会を行います。
展覧会の見どころを担当学芸員よりご説明し、その後展示室をご覧ください。
作家のガキビンカンパニーも来場しますので、この機会にぜひご取材ください。

[タイムスケジュール(予定)]

13:30～ 記者レクチャー会場へのエレベーター稼働・開場
14:00～ 担当学芸員より会場にてご説明
14:15頃～ 作家(ガキビンカンパニー)フォトセッション・質疑応答
14:15頃～18:00 自由内覧

参加ご希望の方は下記項目にご記入の上、

E-mail: isono@ccma-net.jp または FAX: 043-221-2316

までご返信ください。

ご芳名

ご所属

貴媒体名

お電話番号

E-mail

問い合わせ先 広報担当 磯野 愛
Tel. 043-221-2313 (直通)
isono@ccma-net.jp

千葉市美術館
〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8
HP. <https://www.ccma-net.jp/>